

施策・事例紹介 (敬称略)

- 鳥取市長 ^{たけうち いさお} 竹内 功
昭和49年4月建設省(現国土交通省)入省。鳥取県企画部長などを経て、平成14年4月より鳥取市長に就任。現在3期目。
- 西条市副市長 ^{おおし やすし} 大越 康史
昭和58年4月運輸省(現国土交通省)入省。平成21年7月より西条市副市長に就任。

パネルディスカッション「中心市街地と周辺地域との共栄」(敬称略)

コーディネーター

- ^{くらもち ひろみ} 倉持 裕彌
財団法人とっとり地域連携・総合研究センター主任研究員を経て、公立鳥取環境大学地域イノベーションセンター講師。研究分野は、地域社会学、地域活性化、まちづくり。

パネリスト

- ^{つねむら まもる} 常村 護
街づくり株式会社「いちろく」代表取締役。智頭街道商店街振興組合理事長。市内に現存する最古の鉄筋コンクリート造建築「五臓圓ビル」の再生をはじめとして、「文化と芸術のあふれる商店街エリア」をテーマとしたまちづくりに取り組んでいる。
街づくり会社とは、地域振興などを目的として設立される公益性と企業性を併せ持つ会社。「いちろく」は、五臓圓ビル再生事業をきっかけとして平成22年1月に設立された。おもな活動は、五臓圓ビル(ギャラリー・カフェ等)の運営のほか、商店街との連携による空き店舗活用、イベント開催等。
- ^{おおしま えいじ} 大島 英司
平成10年建設省(現国土交通省)入省。都市・地域整備局都市計画課長補佐等を経て、平成23年4月より鳥取市都市整備部長に就任。



写真:五臓圓ビル

- 玉野市長 ^{くろだ すすむ} 黒田 晋
平成7年より10年間玉野市議会議員。平成17年10月より玉野市長に就任。現在2期目。

- ^{たけざわ としお} 竹澤 敏男
もちがせ上方往来散歩径代表。用瀬地区で、住民の自主的なまちづくり団体のリーダーとして、観光ボランティアガイドやイベント行事などを企画・実行している。
現在の「もちがせ上方往来散歩径」は、平成20年に発足。会員数は17名。活動理念は「誰からも強要されることなく、自分たちが気軽に楽しみながら、あせらずに、ゆっくりと、長続きする活動」。毎年5月に町内を流れる瀬戸川に90匹あまりの鯉のぼりを泳がせるなど、精力的な活動を行っている。



写真:瀬戸川を流れるこいのぼり

- ^{あつた りゅうじ} 熱田 龍二
鳥取市中心市街地活性化協議会タウンマネージャー兼事務局長。平成15年8月に鳥取商工会議所「とっとりTMO」まちづくりプロデューサーに就任。平成19年4月より現職。
鳥取市中心市街地活性化協議会は、平成19年4月、中心市街地活性化の推進を目的として官民により設立された団体。会員数は63団体。おもな活動としては、新たな民間事業の掘り起しや事業の具体化に対する支援のほか、中心市街地に関する情報提供・調査等。



写真:川端通りのPALADE~暮らしと古本の蚤の市~
(中心市街地活性化イベント支援事業)